

令和3年度学校評価結果

志木市立宗岡第四小学校

1 アンケート結果

【肯定値（％）】

※肯定値とは各項目に4（そう思う）3（少し思う）と回答した割合となっています。

アンケート項目	児 童			保 護 者		
	前期	後期		前期	後期	
1：学校は楽しい。	92.0	92.4	↑	94.0	91.8	↓
2：授業はわかりやすい。	93.3	95.1	↑	92.0	92.4	↑
3：自分は進んで学習に取り組んでいる。	86.7	86.9	↑	83.0	81.9	↓
4：学習用タブレットを使って学習している。	85.9	91.8	↑	94.3	90.6	↓
5：自分の考えや思いを言葉や文字にして表すことができる。	81.5	82.2	↑	77.6	79.5	↑
6：これまで学んだことを次の学習に生かしている。	86.4	85.8	↓	89.9	85.4	↓
7：まわりの人と相談や話し合いなどしながら自分から学ぼうとしている。	86.0	88.4	↑	83.0	80.1	↓
8：まわりの人に自分からあいさつができています。	91.6	92.1	↑	76.4	82.5	↑
9：まわりの人の話をよく聞くことができる。	90.7	92.0	↑	79.0	81.3	↑
10：まわりの人を大切にされた言葉がけや行いができる。	88.3	86.6	↓	90.2	92.4	↑
11：自分のことが好きで大切に思っている。	76.6	79.3	↑	96.0	93.6	↓
12：まわりの人のことを考えている。	93.7	94.0	↑	92.2	92.4	↑
13：先生に話を聞いてもらっている。	94.1	94.5	↑	94.5	90.6	↓
14：先生はいけないことはいけないと言ってくれる。	97.2	96.5	↓	97.7	95.9	↓
15：目標やめあてをもって学校生活を送っている。	90.0	88.7	↓	74.7	77.8	↑
16：まわりの人と協力しながら生活や学習をすることができる。	92.8	93.5	↑	94.3	91.8	↓
17：まわりの人のためになるような仕事をしている。	89.2	87.2	↓	88.5	83.6	↓
18：給食をしっかりと食べ元気に生活している。	94.7	93.3	↓	93.4	94.2	↑
19：ルールやマナーを守って登下校するなど安全に気を付けている。	95.0	93.2	↓	95.1	97.1	↑
20：まわりの人と楽しく遊んだり進んで運動したりしている。	93.2	93.0	↓	93.1	94.2	↑
21：お子さんは、自ら家庭学習をしている。				72.4	72.5	↑
22：お子さんは、進んで読書をしている。				50.3	62.0	↑
23：お子さんは、家族の一員として家の仕事をしている。				77.0	75.4	↓
24：お子さんは、しっかり早寝早起きをして朝ごはんを食べている。				92.8	91.8	↓
25：お子さんは、ゲームやインターネット、携帯電話など、お家でのルールを守って生活している。				83.6	84.2	↑
26：学校は、教育活動の様子が分かるよう情報提供している。				94.8	91.8	↓
27：学校は、家庭からの相談ごとなどに対応している。				96.8	91.8	↓
28：学校は、家庭や地域と連携し、学校応援団などの活用を図りながら、教育活動の充実に努めている。				95.1	92.4	↓
29：家庭では、子供たちに基礎的・基本的な生活習慣を身に付けさせている。				97.7	97.1	↓
30：家庭では、まわりが育てわが子も育つという協働意識を持ち、子供たちのよりよい成長のため学校と連携、協力している。				94.5	88.9	↓

2 アンケート結果の考察

(1) 成果

質問①「学校は楽しい」

質問②「授業はわかりやすい」

質問⑭「先生はいけないことはいけないと言ってくれる」

質問⑳「学校は家庭からの相談ごとなどに対応している」

上記4項目は前期に引き続き、後期も9割以上の肯定率となりました。教職員が学習指導の改善に励み、児童が学習に意欲的に向き合っていることがうかがえます。また、保護者の皆様と児童の指導について情報共有がなされており、協力体制ができていたことが現れています。以上のことから、学校が学習に励み、楽しく生活できる場となっていると考えられます。

質問㉑「家庭では、子供たちに基礎的・基本的な生活習慣を身に付けさせている」

保護者アンケートの中では、前期、後期ともに全項目で最も高い肯定率となりました。ご協力ありがとうございます。

質問㉒「進んで読書をしている」

前期は50.3%と課題となっていました。後期も62.0%と全項目で最も低い肯定率ではありましたが、伸び率は「11.7」と全項目で最も上昇しました。ご協力ありがとうございました。

(2) 課題

質問⑪「自分のことが好きで大切に思っている」

【前期】児童 76.6% 保護者 96.0% 【後期】児童 79.3% 保護者 93.6%

前期、後期ともに児童と保護者の数値に10ポイント以上の差がありました。児童の自己肯定感を高めていくためにも、今後ともご家庭の協力を得ながら、共に児童の良さを認め、伸ばすことに力点を置いていきます。また、自分に自信をもつことができない不安を周囲の大人に相談できる環境づくりも進めていきます。

質問㉓「自ら家庭学習をしている」

【前期】72.4% 【後期】72.5%

前期の結果から課題となりましたが、後期にも数値を向上させることはできませんでした。宿題等、与えられた課題の提出率は高いものの、「自ら」取り組んでいるとは言えず、主体的な学習習慣の確立には至っていないようです。次年度は、自分から計画を立てながら学習を進めていける機会を増やし、主体的な家庭学習の充実を図っていきます。

質問⑮「目標やめあてをもって学校生活を送っている」

【前期】児童 90.0% 保護者 74.7% 【後期】児童 88.7% 保護者 77.8%

こちらの項目も前期、後期ともに児童と保護者の数値に10ポイント以上の差がありました。児童はもっている目標やめあてを自信をもって表現することができず、失敗を恐れて周囲にうまく伝えることが出来ていないことが考えられます。失敗することを恐れずに、目標を明確にしながら励むことを大事にしていきます。ご家庭でも小さな変化や成長を喜んだり、認めたりすることを大切にしてほしいと考えます。

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。